

担当各位 様

ATD International Member Network Japan
HPI委員会

デジタル・トランスフォーメーション(略記：DX)時代に人財開発
に関する調査ご協力をお願い

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度HPI委員会*では下記の通り、「DX時代における人財開発」に関する調査を行うことになりました。

私共HPI委員会は、ATD (旧ASTD、正式名称)*の日本の一部会で、これまでも日本の人材開発や組織変革・業務改善における研究を行い、研究成果を皆様のお役に立てていただけるよう活動してまいりました。

本年度の活動において、「DX時代における人財開発」を何等かの形で推進している企業の責任者の方々や、各事業部単位としての取組み事例をアンケート形式で回答していただき、そのデータを分析することで、現状の分析とパフォーマンス・コンサルティング (HPI) の理論背景から、これからの時代における人財開発へのアプローチを提言したいと考えております。

ITの革新的な進歩によって“AI”や“ロボット”を初めとする新しい技術が生まれことで、これまで存在していた職業の消失の可能性と同時に新規の新しい職業や役割も予測されています。我々は、このアンケート調査（一部フィールド調査することで）日本企業の取組みとグローバル企業とのギャップを認識して日本企業のとるべき方向性を考えるきっかけにさせていただきたいと思っております。

つきましては、是非貴社のお取り組み状況についてアンケート回答お願い申し上げます。

アンケートのお時間は10分間程度ほどです。

尚、お伺いした内容については、慎重に取り扱い、公開する際には内容をご確認いただきます。貴社の取組みすべてが公開される訳ではございません。また、本趣旨以外の使用もいたしません。

最終的な集計データおよび分析結果につきましては、毎年7月頃に開催される研究発表会にて公開させていただく予定です。またアンケートのご協力いただいた企業様には調査発表後にお送りいたします。ご協力のほどお願い申し上げます。

敬具

*ATD とは

ATD =Association for Talent Development (旧ASTD) <https://www.td.org/> は、世界中に4万人強の会員を要する世界で最も大きい人材開発や組織変革携わるプロフェッショナルが集う非営利団体で、人材の育成や組織や業務の改善に関わる研究や情報を提供している国際的な団体です。ATDは、カンファレンスやリサーチペーパー、書籍出版、またプロフェッショナル認定制度などの活動を行っており、人事・人材開発におけるプロフェッショナルや企業の人事・人材開発部門の方々への教育機会の提供やその専門性を高め、企業パフォーマンスへの貢献に役立つための最新情報を提供しています。2008年に上記ATD =Association for Talent Development (旧ASTD) の日本における活動を広める任意団体として ATD インターナショナルネットワークジャパン

が設立されました。人材開発や組織開発におけるグローバルトレンドやスタンダードを日本の企業人材や人材開発などに関わるプロフェッショナルに提供していくことを使命として、研究活動や教育機会の提供をボランティアで行っております。

***HPI委員会とは**

その中の一研究会としてHPI (Human Performance Improvement)委員会が立ち上げられました。同委員会では、組織における業績課題を多角的な視点から解決し、組織変革を進めるフレームワークとしてのHPI実践の普及に努めております。研究の中で、日本企業におけるパフォーマンスマネジメント課題やその対応に対する改善策やHPI実践のベストプラクティスの共有などを行っています。

<http://www.astdjapan.com/>